



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>

日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp



第631号

2024年4月8日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

東京女子医大八千代医療センター問題

八千代医療センターは、2006年に地域医療を支援する中核病院として、市民の医療課題に対応するために約100億円もの市費を拠出し設置されました。さらに年間8000万円の補助金がつぎ込まれています。

しかし、大学当局の運営問題から、診療科の休診や救急搬送ができない非常事態になっています。

救急搬送の推移から見える実態

3月議会で、八千代医療センターの救急医療の実態について質問しました。

2019年と比較して2023年は、収容件数が840件減少し、収容不可件数は616件増えています。2023年の収容不可の理由は医師不在95件、処置困難429件となっており、救命救急センターの役割を果たせていない状況です。（下表参照）

●八千代医療センターにおける救急搬送の推移（2019年～2023年）

年	収容件数	収容不可 件数	収容不可の理由					
			医師不在	専門外	処置困難	手術中	ベッド満床	その他
2019年(R1)	3,618	758	8	15	58	241	299	137
2020年(R2)	2,917	787	9	24	99	239	209	207
2021年(R3)	2,528	1,034	36	33	213	219	322	211
2022年(R4)	2,775	1,743	52	28	495	280	500	388
2023年(R5)	2,778	1,374	95	21	429	202	443	184

※八千代市消防本部の資料から

地域医療協議会の再設置が必要

1997年から設置されていた「八千代地域医療協議会」は2010年1月に廃止されてしまいました。理由は八千代医療センターが設置され、「八千代医療センター運営協議会」がそれにとって代わるからという理由でした。しかし「八千代医療センター運営協議会」は病院長が会長と議長を兼任し、協議事項の議題は病院長が不都合だと判断すれば診療体制は議論されません。そのために医療センター問題は議題に上らないままです。

昨年12月、服部市長が市民団体と交渉した際に「地域医療協議会」を設置する考えを表明しています。日本共産党は3月議会で市民に述べた主旨を確認すると、市長は「本市の実情に合った地域医療の在り方を検討する組織、”(仮称)地域医療検討会議”を設置する。」「内容が医療センター中心のためではない協議会を作りたいという主旨は今も変わらない」と明言しました。

そうであるならば特定の医療機関に偏らない八千代市全体の地域医療に関する協議会の設立が急務です。そして市民の声を生かせる条例化が必要です。日本共産党は地域医療を守るために全力を尽くします。